# 迫力満点のレースに見物客はくぎ付け!!

# 第48回 霧島国分夏まつり



霧島市の夏の風物詩である「霧島国分夏まつり」。毎年、 市内外から訪れる約14万人の人でにぎわう。14日は市中 パレードや約6,000人の総踊り、15日は総重量約1トン の御輿をふんどし姿の男たちが担いで150mのタイムを競 う [国分寺御輿競走] でフィナーレを迎える。

【PR】なんといっても、2日目の国分寺御輿競走は迫力満点。 ぜひ、お越しください。

問い合わせ先

市

霧島商工会議所 ☎ 0995(45)0313

# 毎年大好評!!長島の夏を満喫して -フェスティバル in ながしま



毎年大にぎわいの「サマーフェスティバル」が、今年もあ づま海水浴場で開催される。当日は子どもから大人まで楽し める特産の養殖ブリを素手でつかまえる「ブリのつかみ取り 大会」や、100チーム程が参加する「あずまCUP2012ビー チバレー大会」も行われ、熱戦が繰り広げられる。

【PR】子どもから大人まで楽しめるイベントです。長島で養 殖され、脂ののった美味しいブリ「鰤土」は絶品! ぜひ鰤王を つかまえにきてください。

問い合わせ先 長島町観光協会事務局 🛭 0996(86)1111

# 報

# JULY >>>>>> SEPTEMBER



その熱気、大地を揺るがす 第17回 知覧ねぶた祭



勇壮な武者絵が描かれた高さ5m、幅・奥行き4mの巨 大ねぷたなど7基が、夜の街を鮮やかに彩る。笛や太鼓の |囃子が響き渡り、「やーやーどぉー」 のかけ声をかけながら ねぷたを引く。また、当日は地元のグルメや特産品を販売 する「地元グルメストリート」も同時開催。

【PR】青森県で有名な「ねぷた祭」を、南国・鹿児島で見る絶 好の機会です。ぜひ、知覧まち商店街にお越しいただき、ご 覧ください。

問い合わせ先 同祭実行委員会(南九州市商工観光課内) な 0993(83)2511

広告

# 月5日

南

子

町

8

月 26 日

 $\overline{\oplus}$ 

~9月30日

 $\widehat{\exists}$ 

肝

付

町

# 宇宙を覆いつくす大迫力花火!

# 第34回 南種子町ロケット祭



今年のロケット祭は、全国的な宇宙ブ ムの聖地・南種 子町のエンジン全開!前之峯陸上競技場で開催され、盆踊 り形式の踊り連や「よさこい」、こども宇宙芸術教室モデル ロケット点灯式など新企画が目白押し! 総合司会にはお笑 い芸人も登場予定。

【PR】観光シーズン真っただ中の種子島で開催される祭り。 種子島を満喫できる大チャンスです。種子島出身の方も、 ロケット祭に合わせて帰省してみませんか。

同祭振興会事務局(南種子町観光課内) ☎ 0997(26)1111 (内線261)

旬の伊勢エビをご堪能あれ!!

# 第10回 内之浦えっがね祭り



肝付町内之浦地 区は年間約10トン 以上の水揚げがあ る、県内でもトップ クラスの伊勢エビの 街。期間中は加盟店 で伊勢エビの刺身 やみそ汁などの定 食が味わえる。8月 26日は内之浦漁港 の特設会場で、オー

プニングイベントが開催され、伊勢エビのみそ汁の無料配 布や直売、特産品の販売が行われる。

【PR】「プリプリッ!」とした伊勢エビの刺身の食感を、ぜひ この機会に味わってください!

※方言で「えっがね」は「伊勢エビ」の意味。

同祭り実行委員会(肝付町観光協会内) **2** 0994(67)2888

広告

# 奄美を彩る文化の祭典! 島内最大の夏まつり! 第49回 奋美まつり



島内最大の夏のイベント。期間中は島唄大会、舟こぎ競 争、禅輿や巨大ハブが登場するパレード、相撲大会や奄美 の伝統的な八月おどりなど、多彩な催しでにぎわう。花火 大会では約3,000発の花火が打ち上げられ、奄美の夜空 を彩る。

【PR】花火はもちろんのこと、唄に踊りに奄美の文化を体 感できる4日間! 奄美の夏・奄美のパワーをぜひご体験く ださい♪

市

8

В

В

 $\widehat{\pm}$ 

児

市

問い合わせ先 同まつり協賛会(奄美市紬観光課内) ☎ 0997(52)1111(内線1431)

> 食べ歩き・飲み歩きで鹿児島の "美味" を再発見! うんまか だいやめ

"美味のまち鹿児島" 夏の宴



JR 鹿児島中央駅からいづろ・天文館地区の飲食店を食 べ歩き・飲み歩きするイベント。購入したチケットで、参加 店オリジナルセットが食べられるほか、薩摩美味維新オリジ ナル「ソラキュー(盃)」を提示すれば、割引やワンドリンク サービスなどが受けられるお店もある。

【PR】1日でハシゴや、日を分けて食べ歩きなど、チケットの使い方はい ろいろ。新しいお店や鹿児島の美味との出会いをお楽しみください。

※方言で「うんまか」は「おいしい」、「だいやめ」は「疲れをとる=晩酌」の意味。

"美味のまち鹿児島"づくり協議会事務局 (鹿児島市観光企画課内) 2 099(216)1344

## **EVENTS CALENDAR**

# 7~9月 jūly »»» september

## 8月4日(土)

# 中種子町旭町通りおよび太陽の里多目的広場

# よいら~いき祭り

中種子町企画課 **2** 0997 (27) 1111

毎年8月上旬に行われる祭り。午後1時過ぎから午後9時頃まで、 正調踊りや舞台発表などが行われ、毎年大勢の人でにぎわう。また、 今年は打ち上げ花火の数も増やす予定。家族や友人と出かけてみて ※方言で「よいらーいき」は「みんな一緒になって」の意味。

# 7月28日(土)~29日(日) 出水市本町通りおよび多目的グラウンド



# 夏祭りいずみ 「鶴翔祭」

夏祭りいずみ実行委員会(出水商工会議所内) **2** 0996 (62) 1337

28日は午後6時から本町通りで100mのタイムを競う神輿担ぎ競 争や総踊り、29日は午後4時から多目的グラウンドで演芸大会やフリ ーマーケット、花火大会が行われる。

# 8月4日(土)~5日(日)

# 枕崎市枕崎海岸通り



# さつま黒潮「きばらん海」 枕崎港まつり

きばらん海事務局 **☎** 0993 (72) 1072

約2.500人を超す規模での総踊りや漁師なべの無料配布、カツ オの刺身大試食会など、さまざまな催しで大いに盛り上がる南薩摩最 大の夏まつり。フィナーレには南海の空に1万発の花火が打ち上がる。 九州では唯一の打ち上げとなる三尺玉大花火は一見の価値あり。

# 8月4日(土)

# いちき串木野市湊町地区



# 祗園祭

いちき串木野市産業経済課 **2** 0996 (32) 3111

いちき串木野市の夏の伝統行事「祗園祭」が、今年200周年の節 目を迎える。活発な2台の男山、優雅な装いの2台の女山、計4台の 祗園山が繰り出し、街中を練り進むさまは見もの。また「ゑびす曾 神輿」 や子ども神輿も参加し、祭りを盛り上げる。

# 8月11日(土)~12日(日)

# 与論町茶花海岸



# 第42回 ヨロンサンゴ祭

同祭実行委員会 **2** 0997 (97) 3111

8月11日から2日間にわたり開催されるヨロンサンゴ祭。昼の 部では相撲大会やハーリー大会、夜の部では青年団によるヒーロ ーショーや地元で活躍する「ゆんぬエイサー」 などのパフォーマン ス、そして締めくくりは花火大会が壮大に行われる。

## 8月11日(土)

# 垂水市旧垂水港周辺特設会場



# たるみずふれあいフェスタ 2012 夏祭り

同フェスタ実行委員会 (垂水市商工会内) **☎** 0994 (32) 0225

やわらかな風が心地よい海辺の特設会場に露店が立ち並び、毎 年多くの人でにぎわう。クライマックスには錦江湾の沖300mか ら高々と打ち上げられるダイナミックな花火と海面を美しく染め る水中花火の演出で、垂水市の夏の夜を彩る。

# 8月12日(日)

# 指宿市かいもん山麓ふれあい公園

# かいまん



開聞そうめん夏祭り

同祭り実行委員会(指宿市観光課内) ☎ 0993 (22) 2111 (内線324)

特設ステージでは和太鼓の演奏や楽しい演芸などが行われ る。また、「薩摩富士」とも称される開聞岳をバックに打ち上がる 3,000発の花火は、音が山々に反響して大迫力。この機会に家族 や友人たちと足を運んでみては。

# 8月12日(日)

# 徳之島町亀津新漁港



# 第31回 どんどん祭り

徳之島町企画課 **2** 0997 (82) 1111

徳之島町最大のお祭り「どんどん祭り」。8月5日から26日にか けてビーチバレーやハーレー舟、サーフィンなどの各種大会が開 催される。8月12日のメインイベントでは、パレードや芸能大会、 花火大会などが行われ、たくさんの人でにぎわう。

# 9月2日(日)

# 十島村悪石島



# ボゼ祭り(2島巡り)

十鳥村経済課 **2**099 (222) 2101

旧暦の7月16日、盆行事の最終日に神山から現れる「仮面神ボ ゼ」。8月31日から9月3日のボゼツアーでは、郷土料理や温泉入 浴も予定されており、島内を満喫できる。今年のツアーでは、口之 島の狂言か宝島観光のどちらか1つも楽しめる。

# 8月22日(水)

# たかはしじゅうはちど 高橋十八度踊り



南さつま市教育委員会生涯学習課 **2**0993 (53) 2111

南さつま市金峰町高橋地区および玉手神社

水難防止などを祈願する水神祭で 「ヨッカブイ」と呼ばれてい る。青年らがシュロの皮をかぶった奇異な姿で「ヒョーヒョー」と 奇声を発しながら、地区内を駆け回り、子どもを抱き上げ、かます の中に押し込んだりする伝統行事。